



夢追人VI

かとう学園 宗像市立河東中学校
学校通信第1号(R4. 4. 7)

令和4年度の河東中学校がスタートしました 離任式・赴任式・始業式を行いました

河東中学校のまわりでは、桜の花びらがはらはらと舞っています。

春は別れと出会いの季節です。昨日、河東中学校体育館においてお世話になった先生とのお別れをする離任式を行いました。厳粛な中にも強く心が揺れ、感謝で一杯の式となりました。少し時間をあけて、今度は新しい先生方を迎え入れる赴任式です。どんな先生が新しく来られたのかなという興味津々の瞬間でした。

そして、令和4年度の1学期始業式で、本年度の学校が始まりました。

この後、新8年生・9年生はそれぞれ学年ごとに分かれ、新クラスの発表があり、新しい先生方と新しいクラスメートとのスタートをきりました。

本年度から、本校は小中一貫コミュニティ・スクールになりますので、学年をそれぞれ7年生・8年生・9年生と呼称を変えます。



離任された先生方

名前	教科等	在籍	異動先
古沢 昭一	教頭	3年	宗像中学校
大庭 玄一郎	主幹教諭	4年	日の里中学校
野本 健輔	教諭	7年	福岡県教育センター
新川 美空	教諭	1年	退職
永井 智仁	講師	2年	福智高校
白石 智恵	図書室司書	5年	城山中学校
宮原 明穂	教諭	4年	八代市立第五中学校
吉居 康介	講師	1年	春日西中学校
郷原 亜紀	事務室	5年	退職

赴任された先生方

名前	教科等	異動元
笠井 康行	教頭	福岡県教育庁
川口 米喜	社会	日の里中
野口 雄矢	理科	新規採用
山下 未来	英語	新規採用
碓 文果	国語	新規採用
井上 裕二	理科	
中溝 とも子	事務室	中央中
後藤 貴子	事務室	河東小
田中 良子	図書室司書	玄海小・中学校

花巻東高校野球部の目標設定術 ～大谷翔平選手や菊池雄星選手への佐々木洋監督の教え～

学校が始まる4月は、目標を立てたり夢を抱いたりすることで、これからの自分を伸ばしていく大切な準備期間になります。ただ、「目標を持つ」「夢を持つ」と言われても、ではどうやって夢や目標を立てたらよいのでしょうか。夢や目標の立て方で、成長のしかたが変わってきます。河東中の生徒のみなさんには、効果的な目標を立ててほしいと思います。よく見受けられるのが、「勉強をがんばる」や「部活動を一生懸命にやる」といった具体性のない目標です。これでは、十分に自分を伸ばすことは難しいでしょう。今回紹介するのは、花巻東高校野球部の佐々木洋監督の目標設定術です。現在、メジャーリーグで活躍している大谷翔平選手（ロサンゼルス・エンジェルス）や菊池雄星選手（トロント・ブルージェイズ）は、高校生の時から佐々木先生の方法を使って目標を定めています。佐々木先生が教える目標設定術は、4つのポイントがあります。



- ① 目標は、具体的に表すこと。数値で示すとより効果的。
- ② 目標は、期限を決める。
- ③ 目標は、自分がワクワクする内容にする。
- ④ 目標は、紙に書き出す。

佐々木先生は、生徒に夢は必ずかなうとハッキリ言います。具体的に立てて具体的に行動していけば、必ず夢に近づくんだと。

佐々木先生の話を紹介します。

『大谷翔平が入部してきた時は、「先輩の雄星さんみたいになりたい」と言っていました。私は、夢というのはかかげたところよりも少し下で実現するような感覚があるので、「それでは菊池以下になってしまう。菊池をこえろと言え」と指導しました。当時、菊池の投げ球は155キロくらい出ていましたから、絶対に160キロ出せると暗示をかけたね。

ただ、実際に目標を書く時に、160キロと書いたら158キロになってしまうと心配していたのですが、大谷はもう目標の立て方を心得てくれていて、目標163キロと書いてありました。』

